

平成21年8月5日

各位

上場会社名 株式会社 東邦システムサイエンス
 代表者 代表取締役社長 篠原 誠司
 (コード番号 4333)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 高橋 誠
 (TEL 03-3868-6060)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,530	413	415	180	26.10
今回発表予想(B)	3,750	40	44	△20	△2.90
増減額(B-A)	△780	△373	△371	△200	
増減率(%)	△17.2	△90.3	△89.4	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	4,040	472	476	261	43.26

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,370	930	930	460	66.69
今回発表予想(B)	8,150	315	320	128	18.56
増減額(B-A)	△1,220	△615	△610	△332	
増減率(%)	△13.0	△66.1	△65.6	△72.2	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	8,112	918	913	509	83.22

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,860	390	400	210	30.44
今回発表予想(B)	3,110	15	26	△1	△0.14
増減額(B-A)	△750	△375	△374	△211	
増減率(%)	△19.4	△96.2	△93.5	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	4,035	469	481	268	44.33

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,000	860	868	475	68.86
今回発表予想(B)	6,840	255	265	135	19.57
増減額(B-A)	△1,160	△605	△603	△340	
増減率(%)	△14.5	△70.3	△69.5	△71.6	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	8,102	913	917	515	84.11

修正の理由

1. 個別業績予想

世界的な景気悪化の影響を受け、国内景気は一部持ち直しの兆しが見られるものの、企業収益の大幅な低下、設備投資の抑制、雇用及び所得環境の落ち込みなど、依然として厳しい状況が続くものと思われま

す。このような環境下、受注確保に向け、既存顧客に対する深耕開拓と新規顧客の積極的な開拓に努めるとともに、プロジェクトの品質管理、生産性向上、原価低減に注力し、開発要員の適正配置を図るなど、会社一丸となり収益の確保に鋭意取り組みました。

しかしながら、顧客のIT投資抑制による需要減少の影響は、当社の想定を大きく上回るものであり、案件の縮小や先送り及び受注機会逸失などの要因が重なったことにより、第2四半期累計期間の業績見通しは、期初計画に比べ厳しい状況となっております。また、当社の中心的なビジネス領域である金融系顧客における需要の回復についても暫く時間を要する状況と推測され、第2四半期累計期間以降の業績につきましても、期初計画を下回ることが予想されることから、平成21年5月14日に発表の第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正することといたしました。

当社では、以上の状況を踏まえ案件確保に向け営業体制の強化に注力し受注の拡大を図るとともに、利益面では、開発部門におけるパートナー要員を含め、開発要員の適正配置を徹底することによる原価低減及び仕損を発生させないプロジェクトの品質管理、生産性向上に鋭意努めてまいります。

なお、この度の業績予想の修正という事態を真摯に受け止め、経営責任を明確にし、今後の業績確保に全力を投入するため、平成21年8月から平成22年3月までの取締役に対する報酬を役位に応じ、代表取締役10%、取締役兼常務執行役員5%の減額を実施いたします。

2. 連結業績予想

連結業績予想の修正は、主に個別業績予想の修正によるものであります。

(注)この資料に記載しております売上高および利益の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により、実際の売上高および利益は当該予想とは異なる結果となることがあります。

以 上